

世界の水問題に関するセミナー

日時：2008年6月28日(土)9:30-12:00

場所：札幌市環境プラザ 環境研修室2

札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内 2階

主催：室蘭工業大学, (独)土木研究所寒地土木研究所, 科学技術振興機構(JST/CREST)

後援：国際協力機構(JICA) 札幌国際センター

協賛：(財)北海道河川防災研究センター, ユニセフ(UNICEF)北海道支部, 四万十・流域圏学会

参加費：無料 先着40名 <お問い合わせ先⇒下段御参照>



交流セミナーの趣旨：

G8 北海道洞爺湖サミットでは、環境重視の日本を世界にアピールするために、地球環境(温暖化)変化の影響を受ける脆弱性の高い問題地域(アフリカとアジア)が着目されています。

そして、JICA 札幌センターが所管する H20 年度の「乾燥地における統合的水資源・環境管理コース」には、ジンバブエ、ルワンダ、ニジェール、ヨルダン、イラク、インド、モンゴル、中国から政府を代表する水と環境分野の専門家が参加を予定しており、G8 北海道洞爺湖サミットのタイミングにあわせて標記セミナーを開催することにしました。

テーマはアフリカ・アジア地域の水問題ですが、広く国際交流や国際協力に関心のある一般市民(学校関係、NGO/NPO、行政関係を含む)に世界の水問題の現状を知っていただくと共に途上国援助問題についての理解や意見交換の場ともなることが目的です。国際交流や協力の有る高校生をイメージして英語→日本語通訳を交えた国際交流セミナーを企画していますので、以下の問い合わせ先にご連絡(予約)の上、ふるってご参加いただければ幸いです。

プログラム

09:30-09:35 開会挨拶・趣旨説明（室蘭工業大学 藤間聡・名誉教授）

09:35-09:50 地球温暖化と水問題（室蘭工業大学 中津川誠・准教授）

09:50-10:05 日本と北海道の水環境（(独)寒地土木研究所 吉井厚志グループ長）

10:05-10:35 世界(アフリカ・アジア)の水問題：カントリーレポート報告

●ジンバブエ、●ルワンダ、●ニジェール、●エチオピア、

●ヨルダン、●イラク、●インド、●モンゴル、●中国

10:35-10:55 意見交換会：世界の子どもと安全な水とのきずな

モデレーター（高知工科大学・村上教授）

10:55-12:00 閉会挨拶（(独)寒地土木研究所 吉井厚志グループ長）

お問い合わせ先：(独)土木研究所寒地土木研究所水環境保全チーム、山下彰司

(Tel.011-841-5235, E-mail: mizuseminar@ceri.go.jp)

□定員になり次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。

